

BUSINESS REPORT

for the six-month period ended september 30, 2015

第91期 上半期事業報告書

2015年4月1日～2015年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第91期上半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに当期の概況をご報告申し上げます。

当上半期において、円安基調の継続による輸出の採算改善、原油安によるエネルギーコストの低下等の企業業績の改善要素はあるものの、個人消費

の低迷等から、4月-6月期のGDP(国内総生産)は悪化しており、日本経済全般は厳しい状況にあります。加えて中国や新興国等の景気が減速しており、先行きの不透明感がますます増しております。鉄鋼業界におきましても、今年度の国内粗鋼生産量は前年度割れが見込まれております。

このような経済環境のもと、当上半期の業績は、売上高19,476百万円(前年同期比5.4%減)、営業利益761百万円(前年同期比88.0%増)、経常利益818百万円(前年同期比93.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益647百万円(前年同期比8.7%増)となりました。

当社グループの業績

売上高	(前年同期比5.4%減) 19,476 百万円
営業利益	(前年同期比88.0%増) 761 百万円
経常利益	(前年同期比93.7%増) 818 百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(前年同期比8.7%増) 647 百万円
一株当たり 四半期純利益	4円42銭

注記事項

※本報告書は平成27年10月30日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後公表される可能性がある訂正情報、業績予想の修正情報、決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長

河瀬 昌博



今後の当社の受注環境につきましては、国内需要は比較的安定して推移すると思われますが、海外需要が減退する動きにあり、全体として厳しさを増していくと考えております。

こうした中で、当社としましては高付加価値製品の拡大とコストダウンなど、収益性の改善に向けた取組みに一層注力してまいります。

当社グループは行動規範である「社会と共生し、信頼される企業グループを目指す」を念頭におき、安全活動、環境保全、防災対策、人材育成を通じてC S R (企業の社会的責任)活動を推進してまいります。

コンプライアンス体制、リスク管理体制、財務報

告の信頼性を確保するための体制を継続し、株主や顧客の皆様の信頼に応えられる企業となるべく努力してまいります。

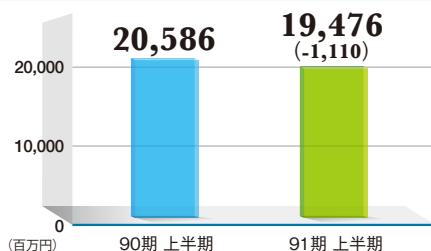
なお、当上半期の配当につきましては、今後の不透明な経済環境を踏まえ、その実施を見送らせていただくこととしました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

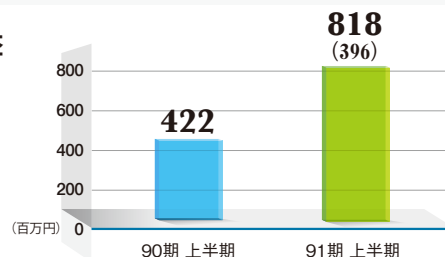
平成27年11月

》業績の推移（連結）

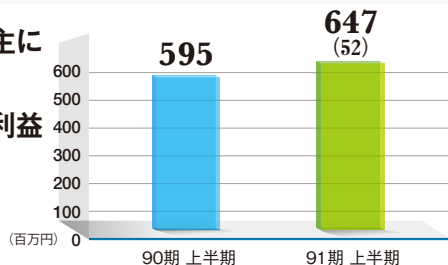
売上高



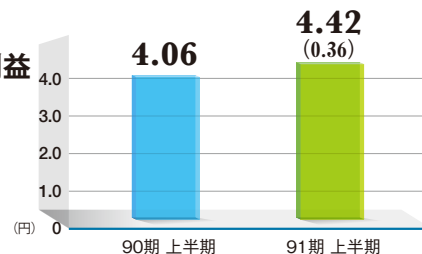
経常利益



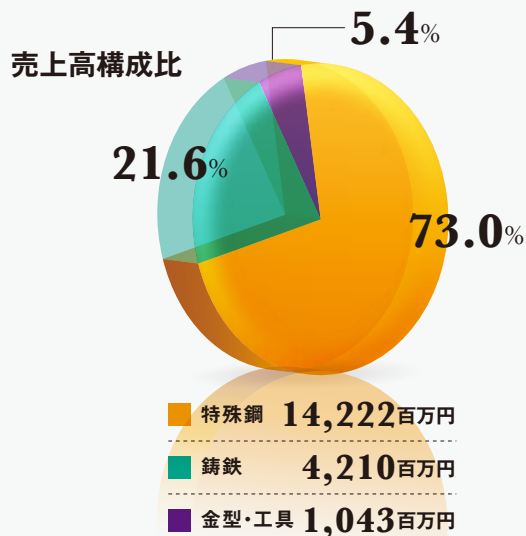
親会社株主に 帰属する 四半期純利益



1株当たり 四半期純利益



》セグメント別概況(第91期 上半期)



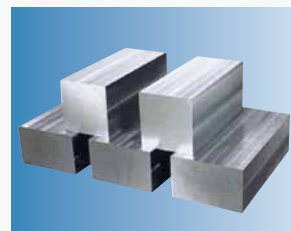
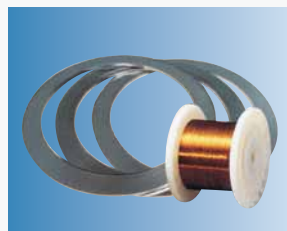
■ 鋳鉄部門 4,210百万円(21.6%)

建設機械向けを中心に売上数量が減少したことにより、売上高は4,210百万円(前年同期比5.4%減)となりました。損益面では売上数量の減少もありましたが、原燃料価格の下落などから、営業利益は231百万円(前年同期比55.1%増)となりました。



■ 特殊鋼部門 14,222百万円(73.0%)

工具鋼、特殊合金、軸受鋼の各製品分野で売上数量が減少したことにより、売上高は14,222百万円(前年同期比5.7%減)となりました。損益面では売上数量の減少や労務費の増加などの減益要因はありましたが、原燃料価格の下落などから、営業利益は477百万円(前年同期比109.1%増)となりました。



■ 金型・工具部門 1,043百万円(5.4%)

売上高は1,043百万円の前年同期比ほぼ横ばいとなりました(前年同期比1.0%減)。損益面では経費減少等もあり、営業利益は52百万円(前年同期比91.2%増)となりました。



》第91期業績予想（連結）

平成27年10月30日に発表いたしました通期の業績予想は以下の通りです。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
39,000 百万円	1,260 百万円	1,360 百万円	1,080 百万円	7.37 円

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

》配当状況

当社は定款において9月30日(上半期末日)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産配当率 (年間) (%)
	上半期末	期末	年間			
第91期	0.00	未定	未定	—	—	—
第90期	0.00	2.00	2.00	293	21.0	1.6

GROUP TOPICS

IT情報資産の保全運用体制強化

当社では、東日本大震災の教訓から、企業全体のBCP(事業継続計画)強化に注力しています。

今日、会社の事業継続は情報システムなしでは困難な状況となっております。その為、有事の際に早期復旧に必要となる「IT情報資産のバックアップ」が重要となっています。

2015年9月、有事の際の復旧対策として、バックアップを1ヶ所保管から複数ヶ所保管に変更し、IT情報資産の保全運用体制の強化を図りました。

今後も、日々のバックアップ運用の安定稼働、IT環境や市場の変化に伴う見直しを行ないながら維持管理に努めてまいります。

省エネと照度アップLED照明へ転換推進中

高周波鋳造(株)は、照明の省エネルギーと照度アップを図るため、LED転換を推進しています。今年度は蛍光灯設置台数のうち約半数の500台を、水銀灯は転換が可能な箇所の半数75台を入替えました。入替完了後は一般的な家庭が消費する電力量の約25年分に相当する年間13万kWhの電力が削減される見込みです。

また暗めであった鋳仕上工場は平均照度450lx(注)から670lxに向上し作業環境が改善されました。

今後も引き続き、工場全体へ照明のLED転換を推進してまいります。

(注)lx(ルクス):照明に照らされる場所や部屋の明るさを示す単位。照度。



》連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 (平成27年 3月31日)	当上半期 (平成27年 9月30日)
資産の部	40,882	40,358
流動資産	19,576	19,128
現金及び預金	195	161
受取手形及び 売掛金	7,761	7,060
製品	3,134	3,283
仕掛品	4,370	4,176
原材料及び貯蔵品	3,229	3,326
その他	895	1,131
貸倒引当金	△12	△11
固定資産	21,306	21,229
有形固定資産	19,305	19,366
機械装置及び 運搬具(純額)	6,635	6,560
土地	8,507	8,507
その他(純額)	4,162	4,298
無形固定資産	106	95
投資その他の資産	1,894	1,767
投資有価証券	1,025	937
その他	899	860
貸倒引当金	△30	△30
資産合計	40,882	40,358

(単位:百万円)

	前期末 (平成27年 3月31日)	当上半期 (平成27年 9月30日)
負債の部	22,222	21,364
流動負債	16,034	15,229
支払手形及び買掛金	7,527	6,639
短期借入金	4,595	4,759
未払法人税等	93	106
賞与引当金	455	462
その他	3,362	3,261
固定負債	6,188	6,135
長期借入金	458	500
再評価に係る 繰延税金負債	1,884	1,879
退職給付に係る負債	3,268	3,200
その他の引当金	109	86
その他	468	469
純資産の部	18,659	18,993
株主資本	17,689	18,043
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	915	1,270
自己株式	△35	△36
その他の包括利益累計額	970	949
その他有価証券 評価差額金	188	127
土地再評価差額金	1,220	1,225
退職給付に係る 調整累計額	△438	△403
負債・純資産合計	40,882	40,358

単位未満切捨て

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前上半期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日)	当上半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日)
売上高	20,586	19,476
売上原価	18,294	16,792
販売費及び 一般管理費	1,886	1,921
営業利益	405	761
営業外収益	89	124
営業外費用	72	68
経常利益	422	818
特別利益	566	0
特別損失	555	55
税金等調整前 四半期純利益	433	764
法人税、住民税 及び事業税	33	77
法人税等調整額	△196	39
親会社株主に帰属する 四半期純利益	595	647

単位未満切捨て

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前上半期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日)	当上半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	603	736
投資活動による キャッシュ・フロー	△729	△404
財務活動による キャッシュ・フロー	△301	△116
現金及び現金同等物 の増減額(△は減少)	△426	215
現金及び現金同等物 の期首残高	772	456
現金及び現金同等物 の四半期末残高	345	672

単位未満切捨て

》会社データ(平成27年9月30日現在)

会社概要

会 社 名	日本高周波鋼業株式会社
設 立	昭和25年5月18日
資 本 金	156億69百万円
所 在 地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047
上 場	東京証券取引所1部上場
売 上 高	連結 408億05百万円(平成26年度実績) 単体 276億05百万円(平成26年度実績)
従 業 員 数	連結 1,197名 単体 526名
事 業 内 容	高級特殊鋼および超合金の製造販売 各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・加工品、冷間圧造品
主要取引銀行	みずほ、三井住友、三菱東京UFJ、 みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	河瀬 昌博
代表取締役専務	林田 敬一
専務取締役	久留島 靖章
常務取締役	山名 壽
取締役	湖東 彰弘
取締役	堂野 和洋
取締役	中尾 大輔
取締役	堀川 健一
取締役	黒須 信之
取締役	丹羽 範光
監査役	古瀬 司
監査役	中條 芳治
監査役	田淵 啓仁
監査役	小松 伯正

(注) 1. 黒須 信之、丹羽 範光の両氏は社外取締役であります。
2. 田淵 啓仁、小松 伯正の両氏は社外監査役であります。

》株主データ(平成27年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 240,000,000株

発行済株式の総数 146,589,420株(自己株式 286,754株を除く)

株 主 数 12,287名

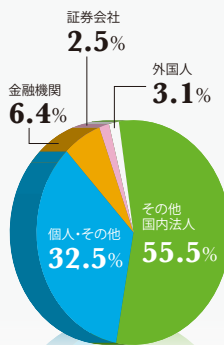
●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.68
浅井産業株式会社	2,712	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,727	1.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,491	1.02
豊田通商株式会社	1,100	0.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	932	0.64
林 良策	880	0.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	842	0.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	840	0.57
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	835	0.57

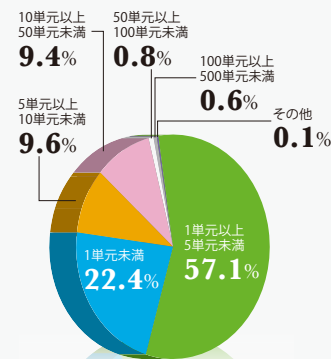
(注)持株比率は自己株式(286千株)を控除して計算をしております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047

大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代) FAX 06-4802-1481

名古屋支店

〒489-0071 愛知県瀬戸市暁町9 株式会社カムス 中部テクノセンター内
TEL 0561-86-9005 FAX 0561-86-9008

Bangkok Liaison Office

39/9 Rama 3 Rd., Chongnonsee, Yannawa, Bangkok
10120, Thailand
TEL 66-2294-9258 FAX 66-2294-9260

富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代) FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127 FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL 047-328-3201 FAX 047-328-6797

株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005 FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175 FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司

上海市徐匯区肇嘉浜路777号 青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062 FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108 高周波鑄造内
TEL 0178-46-1856 FAX 0178-43-0153

株主メモ

事業年度

毎年4月1日から3月31日まで

定時株主総会

毎年6月中に開催

株主名簿管理人

〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1

事務取扱場所

みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

1単元の株式数

1,000株

公告方法

電子公告により行います。
公告掲載URL ▶ <http://www.koshuha.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の 証券会社等 になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

当社のホームページでも

詳しい情報を同時に開示しております。

ぜひ併せてご覧ください。

<http://www.koshuha.co.jp>

日本高周波 |

検索



日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP